



COTOCOTO

設立	令和2年12月	住所	〒893-1602 鹿屋市 串良町有里8447-1
資本金	—	TEL	0994-45-7198
従業員数	1人	FAX	—
代表者	吉留 香月	HP	—
業種	食品加工小売業		

採択テーマ

地元産の野菜等を活用した調味料や冷蔵等の製造を通じた高齢者等地域住民の憩いと健康づくり

事業内容（取扱商品・サービス）

自宅敷地内の工房で、大隅産の野菜等を使ったピクルス・ドレッシングやジャム・冷蔵を製造加工販売

- ・食材の宝庫である大隅地域の野菜や果物を活用したピクルスやジェラートを製造
- ・高齢者や地域住民が集える憩いの場所

補助内容

設備の購入

急速冷凍庫、冷蔵庫、冷凍ショーケース、スチームコンベクションオーブン、シンクなど

成果

- ・設備機器を購入したことにより、ピクルスやジャム等の加工品の原材料を新鮮なまま保管でき、製造加工がスムーズに行える。
- ・野菜や果物でジェラートを作り冷凍ショーケースで陳列することにより、お客様が目で見えて購入できる。



起業のきっかけ

2年前に大阪から移住し、野菜や果物が有効に使われていない状況を見て、大隅地域の農産物を活用した加工品や調味料を製造販売したいと思い開業を決意した。自宅敷地で野菜を栽培したり、朝市を開いたり、地域住民が気軽に通える場所をつくりたい。

苦労したこと、工夫したこと

- ・ピクルスの“すっぱいキュウリ”のイメージを変えるため、子どもから年配の方まで食べやすい味の付け方に苦労した。
- ・“目で楽しめる”ピクルスにするため、色・切り方・瓶の詰め方を工夫した。

現在の状況・課題

- ・工房では、かのや紅はるか、ビーツ、青パパイヤ等の地元産の野菜を使い、ピクルスを作っている。商品の幅を広げるために、ジャムやドレッシングも製造していきたい。
- ・手作りで量産ができないため、ネット注文等にも対応できるように製造を工夫したい。

今後の事業展開

加工品は贈答用にもできるようにギフトセットも作り、思わず手に取ってみたい・誰かに贈りたいと思われるように、彩り・デザインの良い瓶詰め箱の箱セットも販売したい。将来的には、緑の多い広い庭も開放し、カフェなど地域の方々が集える憩いのスペースにしていきたい。そのために、屋根付きのウッドデッキを店舗前に設置し、ジェラートなどで一息つけるコーナーや、マルシェを開けるようなコーナーを設けたいと考えている。